

きたきゅー

通巻第57号

北Qみらい NO.15



[発行]

〒806-0021
北九州市八幡西区黒崎3丁目15-3
コムシティ15階
北九州市立聴覚障害者情報センター

[連絡先]

TEL 093-645-1216
FAX 093-645-3335
E-mail
kitakyu-video@wel-tobata.jp

新年のごあいさつ



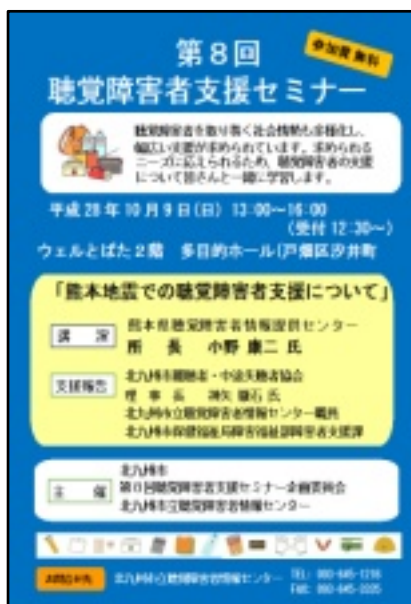
あけましておめでとうございます。
昨年は聴覚障害者のみなさん、ボランティアや関係団体のみなさんのおかげで、無事に1年を終えることができました。お世話になり、本当にありがとうございました。
今年も様々な企画をしていきたいと思ひます。ぜひご参加ください。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

(聴覚障害者情報センター職員一同)



報告1：第8回聴覚障害者支援セミナー

平成28年10月9日(日)



熊本県聴覚障害者情報提供センターの施設長小野康二(おのこうじ)氏を講師に迎えて、聴覚障害者支援セミナーを平成28年10月9日(日)開催しました。テーマは「熊本地震での聴覚障害者支援について」です。今年度は会場をウェルとばたに移しての開催だったため参加が少ないのでは...?との懸念もありましたが 118名の参加でした。

『まさか熊本で起こる』と思っていなかった地震が発生し、混乱の中、聴覚障害者また関係団体が協力して避難所などをまわって聞き取り調査を行い、支援者間での情報共有のため災害専用メールアドレスの開設、情報センターを福祉避難所として開放、また、厚生労働省からの要請による支援者の受け入れ、そんな中での課題などを整理しての講演でした。

北九州市は、大きな災害もなく「安全なところ」との概念を捨てて、いつ、どのような災害が起きても速やかに対応できるように行政も北九州市民もみんなで力を合わせてやっていきたい、やらなければいけないと強く感じました。



熊本地震を振り返る小野氏(講師)



北九州市障害者支援課(報告者)



熱心に話を聞く(見る)参加者

報告2：終活セミナー・終活(しゅうかつ)で今を考える 平成28年11月14日(月)

前号でお知らせした、北九州市八幡西区黒崎コムシティ「ひとみらい交流ウイーク」での九州国際大学地域連携センターとの共同事業「終活セミナー・終活で今を考える」が昨年11月14日(月)に開催されました。

当日は聴覚障害者38名の参加があり、「終活」の言葉を目にしたことはあっても「何を考えるの?何をすればいいの?」の思いで参加された皆さんは、終活カウンセラー神田紀久男(かんだきくお)氏のとてもしっかり



セミナー講師の神田氏(右)

りやすいお話に、以下のようにたくさんの感想を寄せてくださいました。

- ・とても勉強になりました。一日一日を大事に過ごしたいと思います。
- ・家族とのコミュニケーションの大切さがわかりました。
- ・終活について家族と話し合っていきたい。
- ・身辺整理、葬儀、家族のことなど考えさせられました。少しずつ準備できたらいいなと思っています。
- ・「終活を考える」ことで、今からの人生を楽しく生きたいと思いました。

他にもたくさんの感想をいただきました。より自分らしく生きるために終活はあるようです。皆さんも、「終活」されてはいかがでしょう。

紹介1：北九州手話の会 新虹の会 西昼間支部

今回紹介するのは、北九州手話の会 新虹の会 西昼間支部のみなさんです。昨年11月13日(日)に開催された「であい・ゆめ広場」のステージ発表で、「もみじ」の手話コーラスと、「365日の紙飛行機」の曲に合わせた体操で会場を盛り上げてくださった手話サークルです。

代表の石川百合江(いしかわゆりえ)さんにお話を聞きました。

Q.「であい・ゆめ広場」では楽しそうな雰囲気が印象的でしたが、いつもは、どのような活動をされていますか?

「会員とろう者が一緒になって交流や手話の学習をしています。内容は、グループごとに企画し、年間計画に沿った活動をしています。交流会としては、夏はビアガーデン、冬はクリスマス会、その他にも料理交流や、福祉会館から飛び出して外で食事会をすることもあります」



お揃いの衣装でステージに立ちました。白ブラウスに黒ズボン、ピンク色のバンダナがポイントです

Q.楽しい企画がたくさんですね、今後の予定を教えてください。

「2月の活動は『絵本の読み聞かせ』です。本選び手話表現の練習 発表という流れで約1ヶ月間かけて行ないます。3月27日(月)は毎年恒例のお花見を予定しています」

Q.みなさんへ、メッセージをお願いします。

「毎回、会員とろう者が楽しく交流しています。ろう者は約10名が参加しています。会員募集中ですので、ぜひ遊びに来てください。お待ちしております」

団体名：北九州手話の会
新虹の会 西昼間支部

活動日：毎週月曜日 10時～12時
(第5月曜日はお休みです)

活動場所：市立西部障害者福祉会館

会員数：20名

情報1：盲ろう者のためのケア付き住居「ミッキーハウス(大阪市)」の入居者募集

特定非営利活動法人 視聴覚二重障害者福祉センター すまいるに寄せられていた盲ろう者に特化した住居の設置という要望を受け、今年1月に「すまいるレジデンス for the DeafBlind(愛称：ミッキーハウス)」が大阪市に完成しました。3月の入居開始に向け入居者を全国から募集しています。居室の関係で定員は10名、申し込み順にて満室になり次第、募集を終了します。入居対象者は、自立可能な盲ろう者(年齢不問)です。

関心のある方は、直接、お早めに下記までお問い合わせください。

NPO法人 視聴覚二重障害者福祉センター すまいる Tel.06-6776-2000 Fax.06-6776-2012

報告3 : 盲ろう者通訳・ガイドヘルパー レベルアップ研修 平成28年10月～1月

市内で活動中の盲ろう者通訳・ガイドヘルパー登録者と、昨年度に開催された養成講座(基礎)の修了生を対象にレベルアップ研修を開催しました。13コマ、34時間(全10回)を行ない、延べ162名が参加。3か月間という長期間でしたが、申込者22名のうち3名が皆勤賞でした。

派遣後にヘルパーから届く報告書には「こんな時、どう通訳したら良いのか?」「バスや電車の乗降が難しい。もう一度、ガイドの基本を学びたい」「盲ろう者の自主性を見守りたい」など、たくさんの感想や意見が書かれています。これらを基に、担当者が研修カリキュラムを作成、実施しています。

講師は、これまでもお願いしている歩行訓練士や専任手話通訳者の他にも、高齢者向けのケアマネージャーや精神保健福祉専門の大学教授、市役所・区役所保健福祉課の職員、点字図書館の音訳担当者など。それぞれの分野の専門家のみなさんからご指導いただくことで、これまでとは違う気づきや学びがあったことと思います。

盲ろう者とヘルパーが共に安全なガイドをする
それぞれの盲ろう者の希望に合う方法で情報を伝える
盲ろう者自身が最終決定できるための支援をする



受講生同士でガイドの基本を復習

これらを達成するために、今後も派遣先で感じたことを持ち寄り、ヘルパー同士が話し合う場として研修会を設け、お互いにレベルアップを目指します。

最後になりましたが、ご協力いただいた盲ろう者のみなさん、講師陣のみなさん、ありがとうございました。そして、受講生のみなさんもお疲れ様でした。今後もよろしくお願ひします。



園内マップの伝え方を話し合い



旅行パンフレットの内容を通訳

情報2 : 字幕付きプラネタリウムのご案内 平成29年2月16日(木)～19日(日)



新番組

『スター・オブ・ファラオ - ファラオの星 -』
紀元前3000年、ナイル川流域に栄えた古代エジプト文明。当時のエジプト人たちの星空への想いを、数々の遺跡の再現CGとともに明らかにします。

北九州市立児童文化科学館

北九州市八幡東区桃園三丁目1-5 桃園公園内
Tel.093-671-4566 Fax.093-671-4568



情報3 : 日本語字幕付き上映日の映画案内(1月)

『土竜の唄 香港狂騒曲』 1日1回上映
字幕上映日
1月22日(日)～1月25日(水)


『劇場版 動物戦隊ジュウオウジャー vs ニンニンジャー
未来からのメッセージ from スーパー戦隊』
字幕上映日
1月28日(土)～1月29日(日)




お問い合わせ
T・ジョイリバーウォーク北九州
〒803-0812
北九州市小倉北区室町1-1-1
リバーウォーク北九州デコシティ4F
連絡先
TEL:093-573-1569
FAX:093-573-1653
MAIL
kitakyushu@t-joy.net

報告4：派遣事業の件数 出ータ (専任手話通訳者、盲ろう者通訳・ガイドヘルパー、要約筆記者)

専任手話通訳者

	個人	団体	計
10月	243	19	262
11月	232	16	248
12月	251	12	263
総計	726	47	773

盲ろう者通訳・ガイドヘルパー

	個人	団体	計
10月	20	0	20
11月	16	0	16
12月	23	0	23
総計	59	0	59

要約筆記者

	個人	団体	計
	20	4	24
11月	9	13	22
12月	11	9	20
総計	40	26	66



ビデオ制作のコーナー



紹介2：新入荷DVD紹介(内閣府からの寄贈作品)

「マイナンバー制度のご案内
～聴覚障害者のみなさまへ～」(約16分)

【内容】

- マイナンバーって何かわかるかな?
- 何のために導入するかわかるかな?
- どんな場面で必要になるかわかるかな?
- どうしたら自分のマイナンバーがわかるかな? 知ってる?
- マイナンバーを使う手続きは通知カードだけでできるの?
- カードを作るメリットはわかるかな?
- カードは作る方法はわかるかな?
- 個人情報漏れることが心配という人がいるけれど...
- ひとりひとりが気をつけること



聴覚障害者の皆様に対し、マイナンバー制度の概要やメリット、安心・安全な仕組みのほか、マイナンバーカード(個人番号カード)などについてわかりやすくお伝えし、理解いただくために、手話及び字幕付き動画DVDを作成しました。知りたい方はぜひ活用ください。

編集後記：2017年 少しでも長いお正月

先日、実家へ帰省した時の話です。お正月に新聞を読んでいると、気になる見出しを見つけました。「『閏秒(うるうびょう)』挿入、1秒長い元旦」...ん? 閏秒?? なんだろう?? 写真には「8時59分60秒」と映っています。

『閏秒』は簡単に言うと、地球の自転する速さと標準時間にズレが生じることで、そのズレを修正するために、数年ごとに1秒を足したり、1秒を引いたりしています。4年に一度だけ2月29日がある『閏年(うるうどし)』と基本

は同じようです。ただし、地球の自転は一定ではないため、次回の閏秒挿入がいつなのか予測はできないとのこと。1972年『閏秒』による調整が始まってから今年で27回目。今回は元旦ということで話題になり、たまたま知ることができましたが...時間は同じスピードで流れていると信じ切っていた私には、とても新鮮で驚きの発見でした。世の中、知らないことがいっぱいあるなと改めて感じられた年始めでした。



貸出状況の出ータ

	貸出人数	貸出本数
10月	18	73
11月	26	72
12月	6	16
総計	50	161